

町指定天然記念物「御嶽神社の櫓」現地調査の際に出された意見（聞き取り内容）

御嶽神社総代

- ・ これまでも保全のための措置を講じてきた。
- ・ 残していきたい思いもあるが、このままではいずれ事故が起こるのではないかと懸念している。
- ・ 残すにしても伐採するにしても、反対の意見が出てくることは覚悟している。
- ・ 将来のことを考え、事故が起こらないようにしておきたい。

審議会委員

- ・ すぐにできることとして、注意喚起の立て札などを設置できないか。
➡ 対応できる。
- ・ 台風などの強風の際に危険ではないかと感じる。仮に伐採するとなっても少し残すことはできないか。
➡ そのような措置を取ることになった場合、しめ縄の上あたりで伐採し、保存の処置を行った上で、表示をするなどの方法を考えている。
- ・ 地域のどういった方々に話をしているのか。氏子全員か。
➡ 町内会や神社関係者に折に触れて話をしている。総代は知っているが、氏子全員ではない。話をする際には「切る」とは言っていない。
- ・ 地元の意見も踏まえて答申を出したい。審議会でもう少し意見を出し合ったほうが良い。

地域関係者

- ・ このけやきに対して想いのある人もいる。一方で安全の確保も大切なことである。何とか両立できないか。